

11 発走 15:45

Table with columns for race number (桃16, 15, 14, 13, 12, 11, 10, 9, 8, 7, 6, 5, 4, 3, 2, 1), horse name, jockey, and other details.

1 ハンデ57キロ (0105)
2 56キロ
3 ストリーミッシュは短距離向き...

Table with columns for horse name, jockey, and performance data (e.g., 5中⑫.27, 5中⑫.19).

4 54キロ
5 53キロ以下
6 52キロ以下

Table with columns for horse name, jockey, and performance data (e.g., 1中④.11, 2中④.11).

7 51キロ以下
8 50キロ以下
9 49キロ以下

Table with columns for horse name, jockey, and performance data (e.g., 3中⑤.7, 4中⑤.7).

10 48キロ以下
11 47キロ以下
12 46キロ以下

第65回ラジオNIKKEI賞 (GIII)
芝1800



1.45.3 アンプラスモア
56歳6月
10年6月
推定タイム
1.46秒台
重1.48秒台

本紙の見解

高速決着に強いナイツ
ナイトオブナイツの前走あやめ賞勝ち好内容。先行ベ...

3連複
10 16 16
4 10 16
3 10 16
5 10 16

11R
馬単
10 16 16
10 15 16
10 15 16
16 15 16
10 3 5
10 3 5
10 1 12

12が無理せずハナに立てる顔
ぶれ。開幕週の馬場が有力馬の前々を意味する、一瞬の切れを生かしたタイプにも出番

12が無理せずハナに立てる顔
ぶれ。開幕週の馬場が有力馬の前々を意味する、一瞬の切れを生かしたタイプにも出番

☆関東所属ジョッキー
特別リーディング☆
順位 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10

相木の単複連
ゼーヴァントは98年のラジ
オたんば賞(田)を制したピ...

年	場	所	距離	頭数	1着	2着	3着	4着	5着	6着	7着	8着	9着	10着	11着	12着	13着	14着	15着	16着	17着	18着	19着	20着	21着	22着	23着	24着	25着	26着	27着	28着	29着	30着	31着	32着	33着	34着	35着	36着	37着	38着	39着	40着	41着	42着	43着	44着	45着	46着	47着	48着	49着	50着
2016	福島	1800	1800	13	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34	35	36	37	38	39	40	41	42	43	44	45	46	47	48	49	50

1馬連平均9280円
大波乱の25年以外は10倍台で決着。小中波乱。

2ハンテ
主力は55・54キロ組。56キロ以上[1109]、53キロ以下[0027]。

3実績
連対8頭は重賞・オープンで5着以内あり。

4ステップ
前走G1組(0119)。
ヒント①ゼーヴィント

前走G1出走馬の成績

19年イクスキューズ N17 ⑥着
エミーズマイル 桜15 ⑨着
ゴールドアグリ ダ7 ⑭着
20年サブジェクト ダ14 ⑭着
アロマキャンドル オ11 ⑬着
モンテクリスエス ダ16 ⑬着
21年マイネルエルフ N4 ⑬着
モエレキスバート 皇15 ⑬着
22年レト N7 ⑧着
トゥザグロリー ダ7 ⑤着
ガルボ ダ6 ⑤着
23年ショウナンパルフェ 皇15 ⑧着
24年アーデント 皇11 ⑫着
25年カシノピカチュウ N9 ⑫着
フラムドクロワール ダ10 ⑫着
シャイニープリンス N6 ⑫着
ナンシーシャイン 桜8 ⑨着
プリアントアスク オ10 ⑬着
ガイヤースヴェルト N5 ⑬着
サンブルエミューズ 桜6 ⑬着
26年ショウナンワダチ N10 ⑬着
ウインフェニックス N11 ⑬着

競馬人情 吉川良

7月になって競馬が福島と中京と函館になる。私は電話投票をしないので、週末はウインズへ行くことになるのだ。

ウインズは横浜が実家のようなのだが、その日の気分、汐留や銀座、浅草や後楽園や錦糸町も足をのびず。

「じいさんなんだから電話で買いたいよ。ウインズへ行くのに車賃もかかるし、たびれるし」とよく言われるけれども、私には余計なお世話。私にとってウインズ行きは小さな旅。帰りにはどこかでビールをのむのも私の幸せ。

宣伝カーの上から、
「あなたの一票が日本を変える」

編集長の部屋

ラジオNIKKEI賞の16ラックスピネルは、母モルガナイトが先週の宝塚記念を快勝したマリアライトと「いとこ」一族の勢いに加え、10年ぶりに夏の福島にきた武豊騎手はこのコース[138627]。③着以内率は50%。もまれない外の16番はマリアライトと同じだ。

逆には①ゼーヴィントはコース適性をフルに生かしたい。母シルキーラダグリン(父ブライヤンズタイム)は、河北新報杯を勝ち、05年のバーデンバーデンC母アサティエでプリンセスは、名繁殖牝馬パシフィカスの半妹。姉の産駒ピワハビ、ナリタブライアンの大成功によって輸入された。

このパシフィカスに続いて輸入された一族の牝馬は計12頭に達した記録があるが、種牡馬ブライヤンズタイムと抜群の相性を誇った。最初のナリタブライアン、その全弟で98年のラジオ

◎ラジオNIKKEI賞優勝馬の前走成績

18年タマモサボート 青葉賞⑦
19年ロックドウカンパ 五百万①
20年ストロングスター エーデル⑩
21年アロマカフエ エーデル⑩
22年アロマカフエ 青葉賞④
23年フレイナルジャック 五百万①
24年フレイナルジャック 五百万①
25年ケイアイチヨウサム 一千万⑦
26年ウインマリレイ 青葉賞⑧
27年アンビシヤス プリン①

発見の馬 スゴイ馬



直線の長いコースでの追い比べよりも、仕掛けどころや展開がカギになる小回りコースのほうが(当たり外れは別として)競馬はおもしろく感じます。

ラジオNIKKEI賞。困難の先には高配当が待っているような気がします。狙いはロードヴァンドールの逃走劇。

前走は上げて下げてと、緩急混ぜたペースを作り上げ、後続を寄せつけることなく完勝。ためて切れるタイプではありませぬが、小回り向きの器用さを兼ね備えた逃げ馬です。

騎込みに来る馬は見当たらず、今回も単騎で行ける組み合わせ。ハンデ53キロ、中間の追い切りは迫力満点で絶好調。成長力も強調材料です。

ハンデ1実力ではない
音無調教師が「ブラックスピネルのハンデ(57キロ)が昨年のアンビシヤス(56・5キロ)より重い。アンビシヤスの方が走るのに」と嘆いているらしい。

概ね賛同するが、例年、ラジオNIKKEI賞のハンデは馬の能力に比例してはいない。

アンビシヤスは昨年のラジオNIKKEI賞出走時点をオーバー

勝負の一手 福島10R セイウンコウセイ



デビューから様々な条件を使われてきたが、ここに来て最適の舞台にたどりついた。時計の出やすい府中での記録とはいえ、近2走の千二通過とともに1分8秒5前後。昇級ノコリス変わりとなるが、スピード負けすることはなさそう。少頭数だが相手は絞らず、手広く流していきたい。

ハンデ56キロ上の成績

20年ノットアロン 57
サブリック 57
タケシヨウオウ 56
21年イコピコ 57
ストロングガルーダ 56
マイネルエルフ 56
22年ガルボ 57
トゥザグロリー 56
23年ショウナンパルフェ 57
マイネルクラマ 56
24年サンレイレーザ 56
アーデント 56
25年フラムドクロワール 56
シャイニープリンス 56
ガイヤースヴェルト 56
26年ショウナンワダチ 56
27年アンビシヤス 56
ナヴィオン 56
アッシュゴールド 56

⑩⑥①⑬⑤⑤④②①①②⑨⑧⑤⑧⑬①④⑦⑧②②着着着着着着着着着着着着着着着着

ブン1勝、取得賞金1850万円だった。ブラックスピネルはオープン2勝で取得賞金2200万円。例年このように取得賞金という「表面上の実績」によって半自動的にハンデが決まっているだけで、だからトップハンデ馬の成績が(11012)と悪い。

ミライへのツバサは取得賞金900万なので53キロで済んだが、皇月賞で1秒1も先着したジョルジュサンクは取得賞金1400万なので56キロ。「皇月賞で先着」は冗談半分としても、ミライへのツバサの53キロが恵まれたと思うし、福島は合う。